

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	陶磁器デザイン	3	4	セラミック	必修	なし

1. 学習の到達目標

工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2. 学習の評価

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の規準	資料を活用し、適切な材料を選択し、制作技術を研究していく中で、作品制作に必要な実践的な能力を身につけている。	とりまく環境の中から疑問を抱き、自ら課題を設定し、その解決方法を主体的に判断し、より良く解決する能力を身につけている。また研究成果を発表できる効果的な展示方法、発表能力を身につけている。	身の回りの環境、生活に関心を持ち、その中から課題を自ら設定し、工業に関する基礎的・基本的な学習の上に立って、その課題を意欲的に解決する学習態度を身につけている。
評価の方法	研究日誌、レポート、操作技能、作品展示、研究発表技能を総合的に判断して評価します。		

3. 教科からのメッセージ

生徒自らが、作品制作に関する研究テーマを設定し、計画の立案、制作、調査、研究などを行います。結果の整理及び成果の発表を通して、研究を深めると共に専門性の深化を図ります。

年間指導計画 科目名 陶磁器デザイン 3 単位 4 学年

学期	月	内容
前 期	4	授業説明……大物作品作成について アイデアスケッチ及び成形
	5	作品乾燥 生素地仕上げ 素焼き 釉薬掛け
	6	本焼き 作品仕上げ
	7	各生徒の陶磁器デザインテーマの設定 (夏季休業)
	8	(夏季休業)
	9	それぞれのテーマにそって作品制作 成形→加工→素焼き→下絵付け→釉薬掛け→本焼き→上絵付け の作業をそれぞれのテーマに沿って行う
後 期	10	作品制作
	11	作品制作
	12	本焼き① (冬季休業)
	1	(冬季休業) 本焼き② 作品完成準備→作品完成
	2	鑑賞・編集 (制作記録作成)
	3	